

## 兵庫区で生まれた名シーンの数々

### おかがた 岡方会館 (館内非公開)



兵庫区本町にひっそり佇む空きビルは、鉄頭の会社「東華商事」の設定で登場。やがてここが物語を大きく動かす事件の舞台に？

10日以上にわたり、昼夜を問わず大規模な撮影が行われた。

ロケセットになった会館



館内ではシリアスなシーンも

事務所開きのお祝いシーンで南京町龍獅団の獅子舞や派手な爆竹を鳴らした日も

### 神戸市中央卸売市場本場 (旧関連店舗は 新棟に移転)



新宿「大久保駅前」の設定になったのはここ。このアーケードの通りは、今年4月末で新棟に移転のため閉鎖されたが、今までにも、小栗旬主演「クローズZERO」や金城武主演「Sweet Rain 死神の精度」で、数々の名シーンが生まれた場所。本作でもクライマックスシーンの舞台となり、ジャッキーらが熱演！



湊川隧道(みなとがわずいどう)内は東京の下水道に 加藤海運島上ビルもはずせないロケーション

# SHINJUKU INCIDENT

## INTRODUCTION

コミカル且つスピーディなアクションでその人気を不動のものにしたジャッキー・チェン。本作は、以前からロバート・デ・ニーロのように色々な役に挑戦したいと公言していた彼が、アジア全ての映画賞を獲得したいと渾身の演技で挑んだドラマチック・バイオレンス。ジャッキーVS竹中直人、ジャッキーVS加藤雅也ほか、『女帝<エンペラー>』のダニエル・ウー、『傷だらけの男たち』のシュー・ジンレイ、『墨攻』のファン・ピンピン、香港映画界の巨匠『つぎせぬ想い』のイー・トンシン監督、撮影には『模倣犯』の北信康など、香港・中国・日本の実力派スター、スタッフが作り上げたアジアン・ノワール大作。

## STORY

世界一の歓楽街、新宿・歌舞伎町を舞台に、恋人を探して密入国した男が、ひょんなことからヤクザの組長の命を助ける。そこで、運命的な友情が生まれ、遂には裏社会の実力者となっていく…。

## CAST



ジャッキー・チェン  
/成龍(鉄頭)



竹中直人(北野)



ダニエル・ウー  
/吳彦祖(阿傑)



シュー・ジンレイ  
/徐靜蕾  
(シュシュ/江口結子)



加藤雅也(江口利成)



ファン・ピンピン  
/范冰冰(リリー)



峰岸 徹(村西弘一)

(映画公式資料より)

### 神戸ロケについて ~ Jackie in KOBE ~

新宿歌舞伎町が舞台の本作。実は、本編の約3分の1が神戸で撮影されました。東京ではなかなか撮影許可が下りにくいということで、2007年12月中旬~2008年1月下旬の約1ヶ月に渡り、神戸ロケが敢行されました。100人以上のスタッフの多くは日本人でしたが、監督をはじめ、その内の約30人は香港の方でした。日本と香港の撮影手法や環境はかなり違い、苦労もされていましたが、神戸の皆さまのご協力のお陰で多くのシーンの撮影が実現しました。KFOS(神戸フィルムオフィスサポーター)の皆さまも、エキストラとしてご協力くださいました。

映画公開前の西宮でのプレミア上映では、ジャッキーさんの舞台挨拶の中で、「神戸の皆さまに感謝します」とのコメントもいただきました。事実、ジャッキーさんは撮影の合間には、食事やショッピングはもちろん、海があり山のある神戸のまちをまるで観光客のように楽しんでいらっしゃいました。皆さまも、映画を楽しんでいただくとともに、神戸で撮影された数々のシーンを思い浮かべながら、神戸のまちを歩いていただけたら幸いです。

(神戸フィルムオフィス スタッフ一同)

協力 ユニバーサル・ピクチャーズ・インターナショナル/ショウゲート  
発行 神戸フィルムオフィス (財)神戸国際観光コンベンション協会/神戸市



ジャッキー・チェン最新作

# 新宿インシデント

神戸で  
大ロケーション  
敢行!

2009.5.1  
全国  
ロードショー!

## 神戸ロケ地ガイド



# 新宿インシデント

©2009 Emperor Dragon Movies Limited All Rights Reserved R-15

## 神戸市街地が新宿に!?

### なんきんまち 南京町



えっ、ジャッキーが南京町で皿洗い？

鉄頭が皿洗いをしているのは、神戸のチャイナタウン「南京町」。リリーと鉄頭が初めて出会い、2人にロマンスが生まれる重要なロケーション。撮影は大通りから1つ南に入った臥龍殿の前のあたりで行われた。



今回封印したアクションも、少しだけ

### 市民のスクリーンデビューも話題に

「東華商事」オープニングパーティーでの獅子舞や、鉄頭と会話する中国人商人役など、セリフ付きの出演者として大活躍したのは南京町のみなさん。



南京町で香港映画スターに会えるかも？

ジャッキー・チェン製作の香港映画、衝撃のアジアン・ノワール大作。その名も「新宿インシデント」。実は約1ヶ月もの間、世界のジャッキーが神戸中をとことん狭しと駆けまわった！

### ひかしもんがい 東門街

新宿に歌舞伎町あれば、三宮に東門街あり



盛大なパーティーで存在感を示す江口



### LIVE HALL クラブ月世界

さながら映画のワンシーンに紛れ込んだような「クラブ月世界」。劇中では、艶やかかつ陰謀渦巻くクラブ「フォルモサ」として登場。キャバレーの残り香が漂う中、華やかなシーンが再現された。



エントランスでのロケ風景



ソファの下に身を潜める鉄頭



リリーのバーも東門街の Snackbar で



弁当立ち喰い？ いえいえ撮影です



## モザイク



おなじみの神戸の風景をバックに

鉄頭とリリーが2人の将来を話すのに訪れた場所。“新宿”≒“東京”のはずなのに、ここは明らかに“神戸港”。撮影は、やはりカップルに人気のモザイク2Fのデッキ（光の広場）で。ジャッキーもここからの眺めはお気に入りだった。

## 香港&日本の合同ロケ隊が、神戸のあちこちに出没



旧居留地 高砂ビル前



旧居留地 朝日ビルディング前



三宮センター街



JR三宮駅東、スクランブル交差点



阪急西口本通2、3丁目



ポートピアホテル (イー監督とジャッキー)

